（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ニューライフ三浦　リハビリ児童デイサービス長岡1号店			
○保護者評価実施期間	R8年　3月　2日	～	R8年　3月　20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	19	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	R8年　3月　2日	～	R8年　3月　20日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年　3月　25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内でも十分に体を動かす遊具を備えている事	色々な遊びに挑戦できるよう、室内遊具を設置し十分に室内でも体を使ってあそび、発達を促せるようにしている	一人一人の能力を把握し、適切な遊具を提供できるようにしていく
2	専門職の資格を持つスタッフが在籍している	専門職と情報を共有することで、集団の活動の際や自由遊び際の個別の関わり方のアドバイスをもらっている	スタッフ一人一人が個別の関わり方を学んでいく
3	こどもたちと元気に走り回れるスタッフがそろっている	発達を促すため、ウォーキングや体操、ランニングなど、体を使う活動を多く取り入れている	よりスタッフと子供が一緒に楽しめ、体をたくさん動かせる活動を取り入れていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	障害福祉や指定難病についての知識が足りていない	障碍特性などを把握し、より適切な声掛けや支援を行っていく	定期的な勉強会や内部研修、外部研修へ参加し知識を習得していく
2	保護者間の交流が少ない	交流会やイベントの開催が少なかった	保護者様が交流を図れるイベントを検討していく
3	スタッフのコミュニケーション能力を上げていきたい	保護者様との会話の中から、自宅でのお子様の様子や困りごとが聞き出せていない	保護者様との日常会話から、たくさんの事を学び、気づきや疑問を増やしていく

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ニューライフ三浦　リハビリ児童デイサービス長岡1号店

公表日　令和8年　4月　1日

利用児童数　　回収数 6

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	0	0	1	先生たちが沢山いらっしゃるのは安心できる	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	0	0	1	恐らくそうだと思う	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5	0	0	1	明るくきれいな部屋でした	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	0	0	2		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	4	1	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	0	0	1	専門的な支援をしてもらえています	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	0	0	2	必要なことは入れていただいていると思います	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	0	0	1	定着や訓練のため色々工夫すると説明いただきました いろいろやっているとおもう	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	0	0	2	4	こども園にもかよっていますので特に不要かと思います	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	0	0	0	契約の際に聞きました	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	0	1	0	5		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6	0	0	0	ハグや送迎の際にお話ししている	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	0	0	1	面談以外でも相談はできるので助かっています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	0	0	0	・親身に相談に乗ってもらえてうれしかったです ・子どもがいつも楽しみにしているの	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	0	1	イベントに親子で参加しました	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	0	0	0		

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	0	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	1	0	2	知らないだけであるとおもう 季節のおたよりを見ました	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	0	0	3	マニュアルは、よくわからない	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	0	0	3	どうしているのかは分かりませんが、たぶんやっているのではないか	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	6	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	6	0	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	0	行き渋りはないです 先生のお迎えが来ると嬉しそう	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0	・専門的なリハビリ訓練を受けられることが良い ・こども園の先生にも伸びてきましたと言われました	

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	ニューライフ三浦　リハビリ児童デイサービス長岡1号店

公表日　令和8　年　4月　1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	基準以上の十分な広さを確保できている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	人員配置基準を満たしています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	段差や階段はなく、また、車いすのまま利用できるトイレもあります	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日清掃、消毒をおこなっている 適宜、換気もしている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	6	0	状況により用途に合わせて使用をしている	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	定期的にミーティングを行い、 改善に向けての話し合い、情報共有をしている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者面談なども行い、ご意見やご意向はスタッフ間で共有し、業務改善に繋げています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	3	随時気づいた点や改善案などを話し合えるようにつとめている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	外部評価は行っていない	必要に応じ検討をする
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	2	2～3ヵ月に一回社内での勉強会を実施している	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	6	0	ネットにて作成したものを公表をしている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	1	保護者様との面談や、契約時にご記入いただく児童調査票、子どもとの会話や日常生活の中からアセスメントをとりニーズや課題を一	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	支援にかかわる職員で情報を共有し、子どもの最善の利益を考慮して計画作成を行っている	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	2	支援計画に基づき、1人1人に合った支援を行っている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3	標準化された評価ツールを用いたフォーマルなアセスメントは実施していない。日々の支援や観察を通して状況把握を行っている	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	各支援内容を踏まえて支援計画を作成し、具体的な支援内容を設定している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	2	季節や目標に合わせ、スタッフ間で活動案を出し合い活動予定を作成しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	目標に対し活動が固定されないようアプローチをしている。必要に応じ、繰り返し行う場合もある	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	支援計画に基づき、集団活動、小集団活動、個別活動の組み合わせを行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	3	送迎などで職員がそろいにくいため、一同でのMTGは困難。都度連絡事項や共有事項の把握に努めている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	3	3	情報共有ノートを活用し、職員間で把握できるようにしている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日々の状態や変化を客観的に記録している。記録に基づき支援内容を検証して支援改善につなげている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	基本的に半年に一回のモニタリングをし支援計画の見直しを行っている、また、必要に応じて起案にかかわらず見直しをする場合もあ	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	管理者、または児童発達支援管理責任者が主に担当者会議に参加している	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	必要な関係機関との連携を行えるよう、家族支援も含めた支援方法を検討する体制を設けている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	必要に応じ、併用や入園予定の保育園や幼稚園と連携をとり、情報共有や支援についての相互理解ができるように努めている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	就学予定の学校に情報提供を行い相互理解に努めている	
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	5	1	併用している他事業所からの見学や、相談支援事業所との懇談、支援計画の共有などで連携した支援ができるよう務めている	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	現時点では実施していない。限られた利用時間を考慮し、個々の発達課題に応じた療育を優先している	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時や引き渡し時、HUGの連絡欄、状況の変化などがあればその都度連絡を取り合い共有をしている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	現時点では行えていない	どのようなアプローチが良いかを今後検討していきたい

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時には詳しい説明を行い、不明な点などがあればすぐに対応できる窓口を設置している	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	6	0	事前に面談やヒアリングを行い、児童や家族の意向をうかがっている	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	計画支援、および支援内容の確認を保護者にしていただき、同意を得ている	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	面談時以外でも、要請に応じ保護者の皆様のお悩みなどを伺い、必要に応じたアドバイスを行っている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	児童家族共に参加の遠足やレク、運動会などを行い交流機会を設けている	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	随時、相談などを受け付けられるようにして対応している	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1	お便りにて情報の発信を行っている	保護者全員への周知がいきわたるように取り組んでいく
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報の社外持ち出し禁止や、鍵付き保管庫へ収納を徹底している	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	言語以外での意思疎通の手段として絵カード、ジェスチャー、サイン、指さしなどを利用している。また、保護者様との情報の伝達	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	現時点では必要性が低く、実施していない。	利用児童のプライバシー、安全確保や防犯面、地域の実情も踏まえ、今後必要に応じ検討する
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	マニュアルを策定、完備し必要な訓練をしている。	職員や利用者様への周知がいきわたっていないため、周知に努める
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCPを策定し、年一回避難訓練を実施している。救出などについては必要な対応を確認している	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	てんかん発作や既往歴、服薬など児童調査票で確認している。予防接種については未確認	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	契約時に、書面でアレルギーの有無を確認をし、その際に保護者様に対応方法をお伺いしている	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全に十分留意をし、支援を行っている	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	4	2	完全周知とまでは至っていない点もあるが、連携に備えて周知事項はお伝えをしている	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	2	アクシデントレポートのみ書面にて共有しています	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	虐待防止マニュアルがある また社内で虐待防止研修を行っている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	身体拘束が必要な場合など、保護者様に説明を行い、同意を得たうえで行うと規定している。	